

# 本書の構成

## 第1章 総論

### 1.1 総説

#### 1.1.1 概要

#### 1.1.2 適用範囲

#### 1.1.3 用語の定義

### 1.2 ゴム防舷材の分類

#### 1.2.1 一般

#### 1.2.2 各部の名称

### 1.3 ゴム防舷材の維持管理の手法

#### 1.3.1 一般

### 1.4 点検診断

#### 1.4.1 一般

#### 1.4.2 初回点検診断

#### 1.4.3 日常点検

#### 1.4.4 定期点検診断

#### 1.4.5 臨時点検診断

### 1.5 機能評価および対策

#### 1.5.1 一般

#### 1.5.2 機能評価

#### 1.5.3 対策

#### 1.5.4 ライフサイクルコスト

### 1.6 記録・保存

#### 1.6.1 記録・保存

### 第1章の参考文献

## 第2章 ゴム防舷材の劣化形態

### 2.1 総説

#### 2.1.1 一般

#### 2.1.2 ゴム防舷材の劣化因子

#### 2.1.3 ゴム防舷材の劣化形態

#### 2.1.4 その他のゴム資材の劣化形態

### 2.2 V型ゴム防舷材

#### 2.2.1 部材構成

#### 2.2.2 劣化形態

### 2.3 受衝板付きゴム防舷材

#### 2.3.1 部材構成

#### 2.3.2 劣化形態

### 2.4 空気式防舷材

#### 2.4.1 部材構成

#### 2.4.2 劣化形態

### 2.5 丸型ゴム防舷材

#### 2.5.1 部材構成

#### 2.5.2 劣化形態

### 2.6 その他のゴム資材

#### 2.6.1 部材構成

#### 2.6.2 劣化形態

### 第2章の参考文献

## 第3章 ゴム防舷材の点検診断と機能評価

### 3.1 総説

#### 3.1.1 一般

### 3.2 V型ゴム防舷材

#### 3.2.1 点検診断および機能評価の手順

#### 3.2.2 破損率の算出

#### 3.2.3 機能評価

#### 3.2.4 点検表

### 3.3 受衝板付きゴム防舷材

#### 3.3.1 点検診断および機能評価の手順

#### 3.3.2 破損率の算出

#### 3.3.3 機能評価

#### 3.3.4 点検表

### 3.4 空気式防舷材

#### 3.4.1 点検診断および機能評価の手順

#### 3.4.2 劣化レベルおよび気密保持度

#### 3.4.3 機能評価

#### 3.4.4 点検表

### 3.5 丸型ゴム防舷材

#### 3.5.1 点検診断および機能評価の手順

#### 3.5.2 破損率の算出

#### 3.5.3 機能評価

#### 3.5.4 点検表

### 3.6 その他のゴム資材

#### 3.6.1 点検診断および機能評価の手順

#### 3.6.2 破損率の算出

#### 3.6.3 機能評価

#### 3.6.4 点検表

### 第3章の参考文献

## 第4章 対策

### 4.1 総説

#### 4.1.1 一般

### 4.2 ゴム防舷材の対策

#### 4.2.1 ゴム本体の対策

#### 4.2.2 付属品の対策

### 第4章の参考文献

## 付録

### 付録A 防舷材管理図

### 付録B 防舷材点検診断の標準様式

#### a. V型ゴム防舷材点検表

#### b. 受衝板付きゴム防舷材点検表

#### c. 浮遊型空気式防舷材点検表

#### d. 受衝板付き固定型空気式防舷材点検表

#### e. 丸型ゴム防舷材点検表

#### f. ゴム資材点検表

### 付録C 機能低下度の判定例

### 付録D 取付金具の劣化度の判定例